

各位

会社名 シルバーエッグ・テクノロジー株式会社
 代表者名 代表取締役社長
 トーマス・アクイナス・フォーリー
 (コード番号: 3961 東証マザーズ)
 問い合わせ先 管理部 副部長 樋之内 幸正
 TEL. 06-6386-1931

2021年12月期第2四半期及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ2021年2月12日に公表いたしました2021年12月期の第2四半期及び通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2021年12月期第2四半期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年6月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 597	百万円 59	百万円 59	百万円 37	円 銭 12.63
今回修正予想(B)	611	139	136	98	33.34
増減額(B-A)	14	80	76	61	
増減率(%)	2.4	135.8	129.8	164.0	
(参考)前期実績 (2020年12月期第2四半期)	616	141	140	58	19.87

2. 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,236	百万円 144	百万円 144	百万円 91	円 銭 30.67
今回修正予想(B)	1,236	144	144	127	43.11
増減額(B-A)	-	-	-	36	
増減率(%)	-	-	-	40.6	
(参考)前期実績 (2020年12月期通期)	1,232	219	218	100	33.86

3. 修正の理由

(1) 第2四半期連結業績に関する修正の理由

営業収入につきまして、アイジェント・レコメンダーの売れ行きは順調に推移いたしました。一方で、営業費用につきまして、次年度以降の組織体制を強化する目的で優秀な人材の確保や将来の顧客となる取引先を集めるための広告宣伝活動等、上期に予定していた次年度以降への投資施策が、下期以降の実施となりました。その結果、販売費及び一般管理費が予算より下振れし、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回予想を上回る見通しとなりました。

(2) 通期連結業績に関する修正の理由

2021年7月16日に適時開示をいたしましたとおり、投資有価証券を売却したことにより特別利益が計上され、親会社株主に帰属する当期純利益の予想数値を上回る見通しとなりました。

なお、(1)に記載のとおり、第2四半期連結業績において、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益を上方修正しておりますが、下期以降の実施に延期された施策に要する費用は第3四半期以降で発生する見込みとなっております。また、新型コロナウイルス感染症による影響が不確実であり、通期業績に与える影響が不透明な状況が続いているため、特別利益の計上による影響を除き、前回予想数値を据え置いております。今後、修正が必要と判断した場合には、速やかに情報開示いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上